

第882号

令和3年10月29日

佐渡市立金井小学校

佐渡ことば・こころの教室

教室だより

〒952-1209

佐渡市千種丙178番地1

TEL:0259(63)4156(直)

4115(代)

FAX:0259(63)4117

E-mail:skotoba@sado.ed.jp

HP:<http://kanai-es.sado.ed.jp>

(教室だよりのバックナンバーも掲載中)

最近、気になったこと

佐渡市立羽茂小学校
校長 宮澤 達也

児童玄関で下校中の子どもたちの会話。耳を澄ますと…

「私、テストで百点取ったらお金もらえるんだ。」

「へえー。うち、そういうのいな〜。」

どういう経緯でお金をあげることになったか分かりません。何とも言えないところです。

さて、人は仕事ぶりから見ると「貢献型」と「利益型」に分類できるそうです。貢献型は、人のため、組織のためにどうすれば貢献できるかを考え、実行するタイプで、逆に、利益型は自分の得になることに限るというタイプです。効率化や「がんばった人が多くもらうのは当然」という米国型個人主義から、後者の考え方をする人も増えてきたと思います。はてさて、どちらがより感謝される人間になるのでしょうか？

「お金くれなきゃ、勉強しない。」…とならないよう、目先のことだけでなく、自分の行為が周りの人の評価を変え巡り巡って自分への利益にもなるなど、広いとらえ方ができる人に育てていくことが大切だと思いました。



思春期の面倒娘

隣の娘が浮かぬ顔をしている。キノコののったハンバーグだと思ってテイクアウトしたのに、キノコののった鶏肉ソテーだった。その時点で「替えようか？」と聞いた。自分が間違っただから自分のせいだと思ったのか「いや、いい」と断った。食べ始めてもまだ苦い顔をしている。どうやら想定外の炭火焼味がまずかったようだ。「半分ずつにする？」と聞いてみる。相手に自分の嫌なものを食べさせるのは気になるのか「いい」と断った。だが、自分の嫌いな味を食べているのに怒りが湧いてきたのか、涙を流して超怒っている。そんなに嫌なら「替えて」と言えばいいのに、私は炭火焼きも鶏肉も好きだ。

上手くできなかった自分に怒っている。一緒の食卓に、涙を流して苦虫を噛んだような顔をして怒っている人がいるのは、こちらも嫌な気持ちになる。「そんなんなら、食べなくていいよ」と私も怒り気味に言いたいところだったが、彼女は怒り泣きながらも完食した。

世の中にはイライラしている人がいる。自分への怒りを相手にぶつけている人もいる。私は教室では、「そんなこともある」「ま、いっかでいこう」と怒りを逃がすように話をしている。

でも彼女は、怒りを人のせいにすることもなく、「ま、いっか」と思えない食べ物を自分で消化した。イライラしている人は自分自身と戦っているのかもしれない。周りにも「ま、いっか」で流したい。(坂井)

親の会コーナー



保護者の声

小学生保護者

娘の吃音が気になりだしたのは、幼稚園の年中頃です。日増しに吃音が目立つようになり、そこからは、インターネットの情報や、吃音に関する本を読み漁り、一喜一憂しては不安定な日々を過ごしました。

ことばの教室に入級し、数年お世話になっている今では、完治を目指すことをやめ、娘と真正面から向き合い、共に悩み考えます。たくましくなった私は、大抵の事は笑い飛ばせる肝が据わった母に仕上がりました。



娘は来春、中学校に進学します。環境の変化で、吃音が悪化するのではないかと不安がよぎることもあります。新しい環境で、周りの吃音への理解を得られるのか心配もあります。そのため、進学後も支援を希望するか相談中です。

この先も、共に泣き笑いながら、娘の心の健康を守っていきたいと思っています。

親の会会費より、書籍を買わせていただきました

本書は、ある小学校の通級指導教室を舞台に、子どもたちが抱える学校生活や日常生活での困りごと、指導方法などをマンガで分かりやすく紹介しています。

参考になる情報満載です。



保護者待合相談室にあります。
貸し出し希望の方は、担当まで！

親の会学習会が開催されます

「多様性を生かす学びの場づくり ～子どもの哲学の挑戦～」

講師：豊田光世 様

(新潟大学佐渡自然共生科学センター准教授)



今回の学習会は、「p4c(ピーフォーシー)」について学びます。「p4c」は「philosophy for children」の頭文字から作られた略称です。「なぜ?」「どうして?」に対する答えを探っていく活動を通して、子どもたちに論理的思考力を身に付けていくことを目指しています。

島内のいくつかの学校で、授業にも取り入れられています。

日時：令和3年11月13日(土)10:00～11:30

※無料の会議用アプリ zoom を利用した、全てオンラインによる学習会です。参加ご希望の方は、表面のメールアドレスまでご連絡ください。後ほど、必要事項をお知らせします。

お知らせコーナー



10月4日に判定委員会が開かれ、入級希望の幼児・児童・生徒61名全員の入級が認められました。判定委員の皆様、ありがとうございました。

入級された皆様には、親の会の案内と会費(後期分)のお願いを、後日お渡しいたします。よろしくお願いたします。

